

TOSHIBA

Leading Innovation >>>

Lower extremities
M:160.00mm(140.80)
0.00mm
+0.0D

4D-CTA
120kV/50mAs/EC
0.35s/0.5mm/0.5mm×320

R

Aquilion ONE

SU/HF/VFF
volumeXact+/FC44/AIDR 3D STD/
TOSHIBA

4D

膝が動くシーンを記録する。

レントゲンが常識とされてきた骨折や関節症状の診断に、立体的に鮮明な画像を映し出すCTスキャナーが活用されはじめています。東芝の320列エリアディテクターCTは、1回転で患部全体を撮影。それを連続回転させることで3D画像を重ねていき、膝の内部の動きをリアルな映像で見られるようになり、膝部分の可動領域の検査も可能になりました。また短時間で検査を終了することで患者の負担を軽減。患者を思いやりながら、より早く適切な診断をサポートします。革新的な性能を実現した東芝の先端技術が、医療の最前線で活かされています。



患者負担を減らし、より早く、より正確な診断をサポートする、スキャン性能。

東芝の320列エリアディテクターCT技術

Aquilion ONE (TM)は東芝メディカルシステムズ株式会社の商標です。製造販売認証番号:224ACBZX00004000 販売名:東芝スキャナ Aquilion ONE TSX-3010
※CT画像等は広告上の表現です。

東芝グループは、持続可能な
地球の未来に貢献します。

ecoスタイル